



Chateraise Country Club

NOBEYAMA

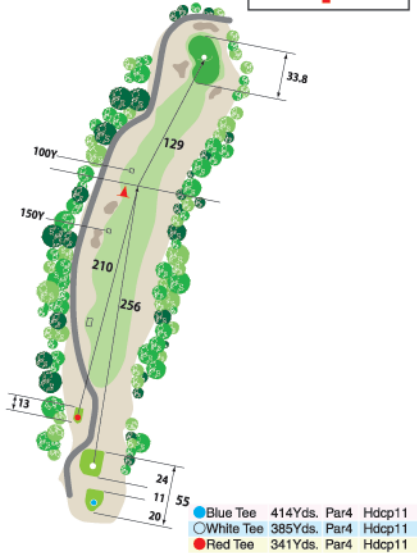
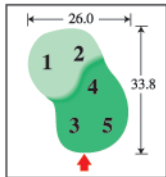


COURSE RATING
 BACK 71.1
 REGULAR 69.8
 FRONT 68.9



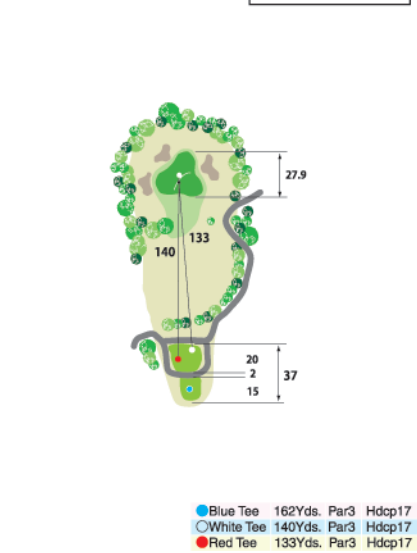
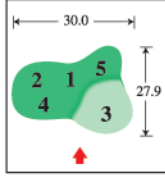
1 HOLE

軽い打ち下ろしのティーショットは、フェアウェイ左のふたつのバンカーを避けて、セカンドショットも、グリーン右めから攻めるのが常道。



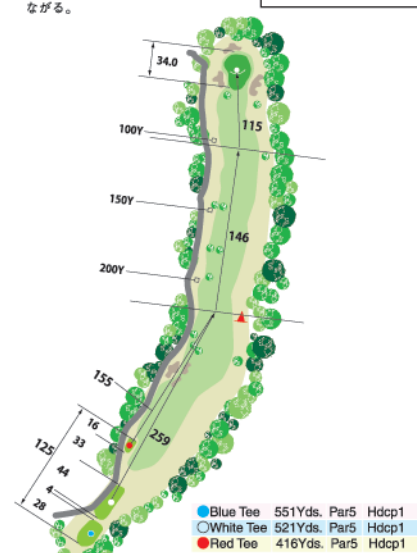
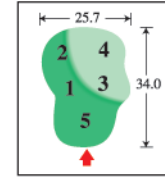
2 HOLE

ピンの位置に注意してクラブ選択。右手前は安全だが、2段グリーン奥へ向けてのアプローチは易しくない。ランニングで思いきりよく。



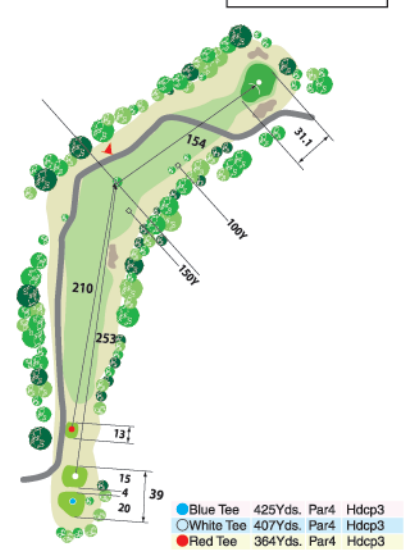
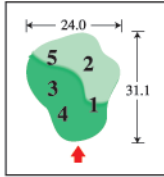
3 HOLE

ティショットは、前方左手の白楯の右が狙い目、わずかに左ドックレッグしているがセカンドショットも、フェアウェイの右めを目標にすれば、好結果につながる。



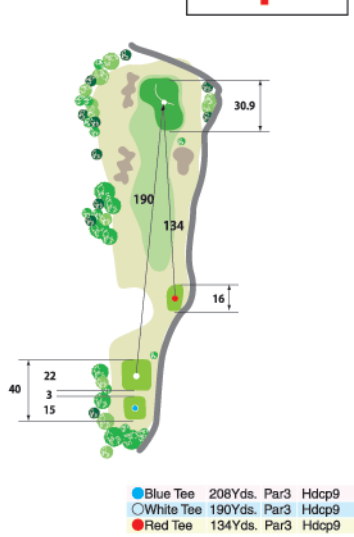
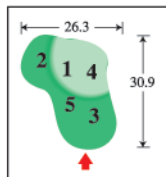
4 HOLE

右ドックレッグで、しかもフェアウェイがやや右傾斜となっている。無理せず、フェアウェイ左センターの広い場所へ落とすのがいい。



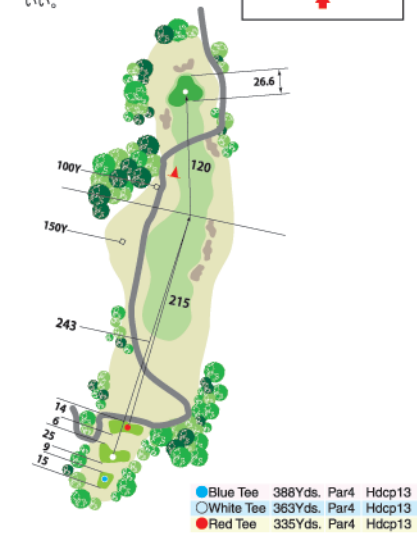
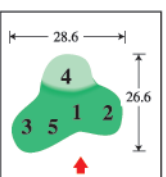
5 HOLE

距離があるショートホールは、力みやすいので注意を。グリーン右の手を利用する手もある。グリーン左へは必ず苦勞することになる。



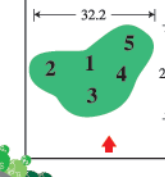
6 HOLE

ティーショットは高低差のある打ち下ろし。叩き過ぎで曲げないように。セカンドショットは距離はないが、打ち上げなので、ちょっと大きめに打つのがいい。



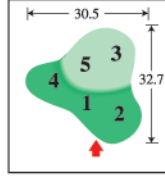
7 HOLE

ブルーティーとホワイトティーでは難度がまったく違ってくる。セカンドショットは、やはりグリーン右めから攻めるのが堅実なルート。



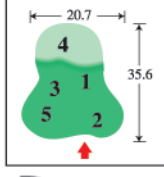
8 HOLE

とにかくフェアウェイ右にあるふたつのバンカーへは入れたくない。セカンドショットは大きめのクラブで、池をクリアして。(ところでこのホールは、王冠型のバンカーが名物)



9 HOLE

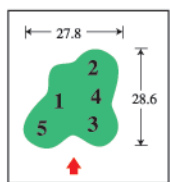
ティグランドからグリーンまで、ゆるやかに上がっていく。セカンド・ショット、サード・ショットともに、ダフリや引っ掛けに注意したい。



10 HOLE



ティーショットは左センター、セカンドショットは右センターという狙いが安全。このルートが1番バーディーチャンスにつながりやすい。

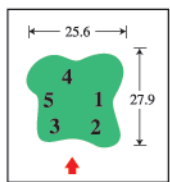


● Blue Tee 527Yds. Par5 Hdcp4
○ White Tee 497Yds. Par5 Hdcp4
● Red Tee 433Yds. Par5 Hdcp4

11 HOLE



フェアウェイ右のクロスバンカーをさらに右へはずすと、トラブルになる。グリーンが思ったより上がった位置にあるので、セカンドショットは大きめに。

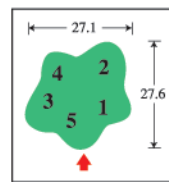


● Blue Tee 350Yds. Par4 Hdcp10
○ White Tee 340Yds. Par4 Hdcp10
● Red Tee 294Yds. Par4 Hdcp10

12 HOLE



池が目に入るが、気にせずまっすぐグリーンを狙えばいい。距離さえ合えば、大きなグリーンがボールを受け止めてくれる。オーバーさせて奥のバンカーへ入れないこと。

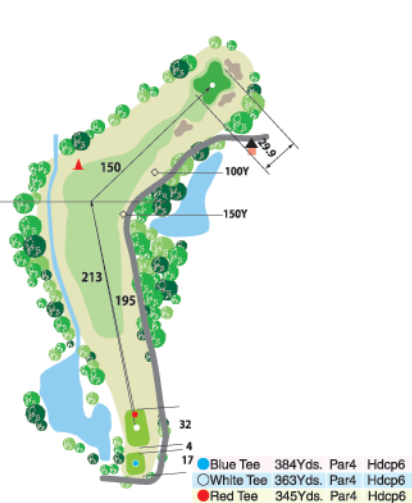
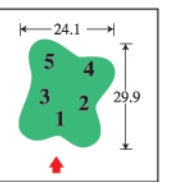


● Blue Tee 183Yds. Par3 Hdcp18
○ White Tee 165Yds. Par3 Hdcp18
● Red Tee 115Yds. Par3 Hdcp18

13 HOLE



ロングヒッターならフェアウェイや右め、そうでなければ、やや左めが、ティーショットの狙いどころ。右方向へ打ちそこなうと、セカンドショットで林が邪魔になる。

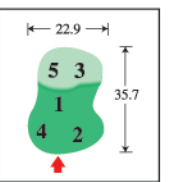


● Blue Tee 384Yds. Par4 Hdcp6
○ White Tee 363Yds. Par4 Hdcp6
● Red Tee 345Yds. Par4 Hdcp6

14 HOLE



相当なナイス・ショットをふたつ続けないと、グリーンをとらえることができない。もしこのホールでバーディーをとったなら、充分に自慢する価値がある。

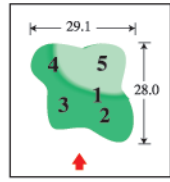


● Blue Tee 449Yds. Par4 Hdcp2
○ White Tee 430Yds. Par4 Hdcp2
● Red Tee 332Yds. Par4 Hdcp2

15 HOLE



右バンカーを避けるあまり、左へ打ち過ぎると、カラムツがセカンド・ショットのスタイミーとなる。ティーショットが正しい位置であれば、バーディーチャンスにつながる。

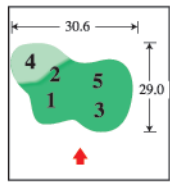


● Blue Tee 350Yds. Par4 Hdcp12
○ White Tee 339Yds. Par4 Hdcp12
● Red Tee 301Yds. Par4 Hdcp12

16 HOLE



グリーンの奥行きが29ヤードもあるので、ピンの位置に気をつけてクラブを選ぶ必要あり。また、グリーン左へはずすと、痛い目にあうので、要注意を。

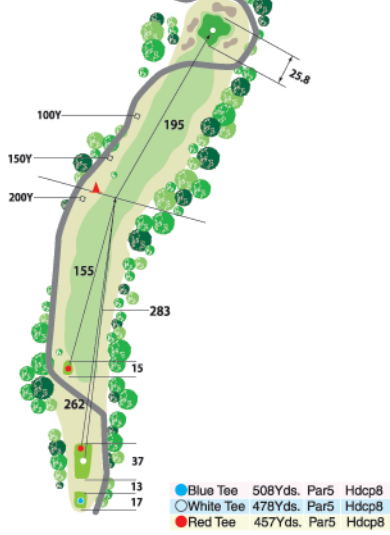
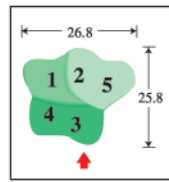


● Blue Tee 157Yds. Par3 Hdcp16
○ White Tee 148Yds. Par3 Hdcp16
● Red Tee 110Yds. Par3 Hdcp16

17 HOLE



ロング・ヒッターであれば2オンに挑戦したくなるホール。その場合ティーショットは、フェアウェイ右センターがいい。セカンドショットの引っかけに気をつけて。

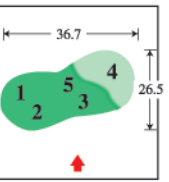


● Blue Tee 508Yds. Par5 Hdcp8
○ White Tee 478Yds. Par5 Hdcp8
● Red Tee 457Yds. Par5 Hdcp8

18 HOLE



右に池があり、フェアウェイも右に傾斜している。フェアウェイ左に並んだクロス・バンカーの右手に確実に置きたい。距離はないのでティーショット次第。



● Blue Tee 342Yds. Par4 Hdcp14
○ White Tee 317Yds. Par4 Hdcp14
● Red Tee 249Yds. Par4 Hdcp14

【競技規定】

- 委員会が必要に応じ、競技参加者のハンディキャップ及び資格を規定することがある。
- 委員会が必要に応じ、臨時ローカルルールを規定することがある。詳細は、各都道府県クラブに提示する。
- 3月別競技会のハンディキャップのクラス分けは、A、Bとす。A→15 B.16以上
- シニア選手権の参加資格は当年満60才以上、グラントシニア選手権は競技当年満70才以上とする。
- 下記の競技参加者のハンディキャップ資格は次の通りとする。
 - クラブ選手権 0-18
 - シニア選手権 制限なし
 - グラントシニア選手権 制限なし
 - レディース選手権 制限なし
- A.クラブ選手権競技
 1. 予選は7ストロークプレーとし、18位タイ差を譲出する。
 2. 決勝は予選27才と決勝の27才のトータル54才で順位決定する。
- B.シニア選手権競技、グラントシニア選手権競技、レディース選手権競技
 1. 1日目、2日目は18ストロークプレーとし、2日目のトータルスコアにて順位決定する。
7. 競技参加申し込みは、1週間前とする。当日の参加は基本的に認めない。またスタート順番は、各自でクラブに確認すること。
8. 全てのクラブ競技において、当日迄にキャンセルの連絡が無い場合は、次回からの参加資格が無くなる場合がある。

【ローカルルール】

- アウト・オブ・バウンズの境界は白旗をもって標示する。
 - 修理地は青旗又は白旗をもって標示する。
 - ラウンド中すべての練習ストロークを禁止する。
 - コース内の池はすべてラテラル・ウォーター・ハザードとし、赤旗をもってその境界とする。
 - コース内の標示杭、樹木の支柱、手摺、防球網、舗装道路、その他の人工施設物は動かすことのできない障害物とする。
 - スルー・ザ・グリーンにおいて、球がその勢いで地面にくだり込んでいる時は、罰なしに拾い上げ球を置き、元の穴に出来るだけ近づくとホールに近づかない所にドロップすることができる。
 7. グリーン上ではバナーや野村旗の使用を禁止する。
 8. 上記以外については、IGA競技規則による。
- 注：ローカルルールの追加変更、及び臨時規則はその都道府県クラブに提示する。

【エチケット】

- エチケットを守ることは、お互いのゴルフをよりよく楽しむ為の、ゴルフの義務です。
1. 会員は同伴者または紹介ビジターに必ず責任をもつこと。
 2. 来場プレーの際は、クラブの品格を損なわないプレーに適した服装とすること。
 3. すべての人の為にプレーを遅らせないこと。
 4. ストロークもしくは練習スイングを行う前に、安全に確認すること。また、練習スイングで、球、石、小枝などが飛んで迷惑がからぬ様に注意すること。
 5. 前方の旗が球の近くで距離外にでもあれば、プレーしないこと。
 6. プレーヤーがアドレスしたり打つ時は、他の者は静いたり戻ったりしないこと。
 7. 旗を上げておかない場合は、フロント・ホールに入るが、後続は待たせておくこと。
 8. 切り取った芝、グリーン上で球の落下によるごみ、スパイクによる損傷等は、必ず修正しておくこと。
 9. グリーン上でバナーを杖がわりにたれてグリーンを傷めないこと。
 10. バックの取替や紙屑等は、所定の場所に捨てること。
 11. 洗面器の使用後は、次に使用する人の為にきれいにしておくこと。
 12. クラブハウス内では帽子を脱ぎ、声の放散を慎むこと。又、携帯電話を使用する場合は、他人に迷惑にならない場所で使用すること。